



皆さん、今年の秋はどうでしたか。気温も高く、中々紅葉も進まず、そうこうしているうちに暦の上では冬です。今号の写真は、赤城自然園で一枚です。園内の池にリフレクションした紅葉です。この写真は11/14の企画の時ではなく、その後プライベートで行った際のもので、青空と赤い紅葉が水面に映って美しい景色を演出していました。赤城自然園は、

東京ドーム13個分の広大な敷地に豊かな自然が保全されてます。今回は紅葉ですが、春から夏にかけては、トガクシショウマやヤマシャクヤクなど珍しい花も多く、また来てみたいと思わせてくれます。11月の長澤登山教室は、木々の色付きが今ひとつといった印象でしたが、ちょっと渋めの紅葉もそれはそれで味があると思うようになりました。

さて2月の確定表をお送りします。冬真っ盛りですが、長澤登山教室は陽だまりハイクと富士山の見える山シリーズ、花も楽しめる季節です。まずは吾妻山公園の菜の花越しの富士山です。菜の花の黄色は、色の中で最も明るい色で、希望とかポジティブな印象の色です。身も心も明るいハイキングです。少し雪にも親しみたいので丹沢の大山です。最短コースのヤビツ峠から登り、下山は阿夫利神社からケーブルカーで降ります。続く三浦富士は、通称で正式な山名は「富士山」です。この超低山の富士山から日本一の富士山を見ることができのでしょうか。こればかりは運次第？ 全国各地に「アルプス」があるんですね。ご当地アルプスと呼ばれています。いずれも地元の人たちに親しまれている山々です。そんな中の一つ、南飯能アルプスを歩いてみませんか。陽だまりハイクで冬の日を過ごしてみませんか。天候に恵まれれば、こちらでも富士山を見ることができます。2月末になると高尾梅林には早咲きの梅が咲き出します。2月の高尾山は、お花見ハイキングです。梅の香りに包まれましょう。

この通信を書いている最中に、お隣の韓国で「戒厳令」発動というニュースが流れてきました。現職大統領による「クーデター未遂」です。韓国の民主主義が崩壊の危機に晒された事態です。韓国国会議員と韓国市民の迅速な行動によって民主主義が守られた瞬間を目の当たりにした思いで、このニュースに触れています。この現職大統領によるクーデターが頓挫した要因の一つに、少数与党だったことが挙げられています。確かに与党が多数を占めていたらと思うとゾッとします。やはり、行政府と立法府は、緊張感のある関係が民主主義を守る上で大切だと実感しているところです。日本においても、先の選挙で少数与党状態となり、緊張感のあるやり取りが国会で行われています。以前の与党一強時代にはまともな国会論議も行われず、全ては政府・与党の思うがままに政治が行われていました。行政府に従うだけの立法府、それって本当に民主主義なのという疑念が湧いてきます。政策決定まで多少時間がかかろうとも、裏でこっそり取引するのではなく、互いの主張を国民の前に明らかにし、議論を尽くして決めてもらいたい。今の国会の緊張感のある姿こそ、歓迎すべき姿と思う今日この頃です。韓国の「戒厳令」ニュースに接しての僕の想いです。民主主義が国民の手から簞奪されないよう注意深くありたい！

それでは皆さん、また山でお会いしましょう！